

原子力発電所は「核爆弾」 ～ロシアのウクライナ侵攻から考える平和とエネルギー～

平和な世界にしたい

2月24日に突然始まった、ロシアによるウクライナ侵攻には本当に驚きました。サルトルの「金持ちたちが戦争を起こし貧乏人が死ぬ」という言葉があるそうですが、まさに戦争を起こすのは、戦場に行くこともなく、物価が上がっても痛くも痒くもない人たちののだと思います。また、戦争は、男女の役割が分れるという意味で、ジェンダー平等からは全く逆行しています。完全にジェンダー平等な社会をつくれれば戦争は起こらないのではと思います。



政治の役割は対話による外交

ネット上では「9条で平和は守れない」という声があがりましたが、実際に戦地に行くのは誰か？を考えた発言なのか疑問に思います。戦争に行くのは若い世代です。若者たちに人を殺させてはならないし、殺されてもいけません。

市民生活を守り、笑顔で自分らしく生きられるように社会を作るのは政治の最大の役割です。憲法（前文と9条）を守り、対話の外交を根気強く続け、戦争回避のために努力をするしかないと思います。



原発止めて、再生可能エネルギー社会をめざそう！

政府は、2021年の「エネルギー基本計画」でも、ベースロード（基礎）電源と位置付けて、原発を再稼働させようとしています。福島第一原発事故から11年、原発にこだわる日本では、未だに再生可能エネルギーに対する取り組みが進みませんが、世界を見渡せば、多くの国が再生可能エネルギーへの転換をめざし、新しい産業と雇用を生み出しています。

原子力発電所（原発：核による発電）は核兵器になる

35年前に過酷事故を起こしたチェルノブイリ原発と欧州最大級のサポロジェ原発を、ロシア軍が攻撃したという衝撃のニュースが飛び込んできました。皆さんはどう受け止められたでしょうか。

私は、11年前の福島第一原発が引き起こした過酷事故の悪夢がよみがえりました。チェルノブイリ原発の放射能も日本に影響を及ぼしたのですから、攻撃により原発がどうなるのか、とても心配でした。後で原子炉を直接攻撃したのではないことがわかり、どんなにホッとしたでしょう。「原発は核爆弾になる」「戦時下では最大の脅威になる」ということに、あらためて気付かされました。

今度の戦争で「原発は原爆と同じだ」と明らかになりました。日本列島にずらりと並べた原発は戦時の軍事標的であって大変危険だということ、政府ははっきり認めるべきではないでしょうか。私は、子どもたちに放射能で汚染されることのない環境、安心安全な社会を残したいと思います。

松戸でも、市民発電所や貸し屋根発電？等を支援し、市や県の全施設に太陽光パネルを取りつきたい。一緒に「原発は要らない」「再生可能エネルギーを進めよう」の声をあげていきましょう。

6月議会の予定

コロナ感染の影響で日程変更の可能性があります

- 6月 3日(金) 請願・陳情提出期限 (正午)
- 6月 14日(火) 定例会招集日
- 15日(水) ~17日(金) } 本会議
- 20日(月)・21日(火) } 本会議
- 23日(木) 総務財務常任委員会
- 24日(金) 健康福祉常任委員会
- 27日(月) 教育環境常任委員会
- 28日(火) 建設経済常任委員会
- 30日(木) 本会議 (最終日)

増田の
担当



ナチュラルライフのすすめ

5月病の予防と対策

ある民間の調査で、新入社員の4人に1人が5月病を経験しているとか。予防には「十分な睡眠と早寝早起き」「軽い運動」が良いそうです。食べる物は、肉や魚、大豆などに多く含まれるトリプトファン、ナッツやカボチャなどに多く含まれるビタミンB、セロトニンの分泌を促すために炭水化物を摂る。そしてよく噛むことです。

おすすめレシピは、発芽玄米入りご飯とカボチャ・エノキのお味噌汁、サバの味噌煮



けれど一番大事な対策は「休むこと」。休むことが許される社会、時間的な余裕と心配なく明日を生きられる社会にしていきたいものです。

市政に関するご意見やご要望、お受けしています！

松戸市議会議員 増田かおる

✉ matsudoshi.masuda.kaoru@gmail.com

🌐 <http://www.masuda-kaoru.net/>

🏠 〒271-0096 松戸市下矢切 89-4

☎ Tel/Fax 047-361-2103



おしゃべりカフェ & 議会報告会

日時 5月4日(水) 午前10時30分~午後12時
会場 蔵のギャラリー結花 (ゆい) 下矢切 89-4
電話 361-2103 P2台 (近くにパーキングあり)

ツキイチ相談会 しばらくお休みします

